

## 緩和ケアに関する研修についての論点整理メモ

## 1. 認定研修施設について

緩和ケア専門医を養成するための認定研修施設は、現在407施設が認定されているものの、大都市に集中しており地域偏在がある。認定研修施設を含めた専門的な緩和ケアを提供できる医療機関と緩和ケア病棟数及び緩和ケアチーム数は相関関係があり、地域における緩和医療の提供体制の偏在の是正のためにも、検討が必要である。

## 2. 緩和ケアに関する研修会の現状

## (1) 医師に対する研修

## 1) がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会

## ア. 指導者研修会

【実施主体】 国立がん研究センター、日本緩和医療学会

【対象】 緩和ケア研修会の講師担当医師等

【実績】 平成20年度から始まり、平成23年1月末現在、①身体症状の緩和に関する研修については1,034人、②精神症状の緩和に関する研修については482人が修了

【プログラム】 ①身体症状の緩和に関する研修が3日、②精神症状の緩和に関する研修2日

## イ. 一般向け研修会

【実施主体】 都道府県、がん診療連携拠点病院、民間団体等

【対象】 がん診療に携わる全ての医師

【実績】 平成20年度から始まり、平成22年12月末現在、20,124人が修了

【プログラム】 研修期間は2日

## 2) その他

## ア. 緩和ケアチーム研修会

【実施主体】 国立がん研究センター

【対 象】がん診療連携拠点病院の緩和ケアチームのメンバーとして実働している者。構成は、身体症状担当医師・精神症状担当医師・看護師、薬剤師を1チームとする。

【実 績】平成19年度200人、平成20年度248人が修了

【プログラム】研修期間は2日。平成22年度から受講者のレベルに応じて、2段階に分けている。(緩和ケアチーム基礎研修会/緩和ケアチーム研修会)

#### イ. 小児科医のための緩和ケア基本教育 (CLIC)

【実施主体】個人

【対 象】小児科医

【実 績】平成22年度から始まり、現在68人が修了

【プログラム】研修期間は2日程度、厚生労働科学研究費がん臨床研究事業によりプログラムを作成

#### (2) 医師以外に対する研修

##### ア. がん看護専門分野研修 (緩和ケアコース)

【実施主体】国立がん研究センター

【対 象】看護師

【実 績】平成20年度から始まり、講義研修35人・実地研修4人が修了

【プログラム】研修期間は講義研修が4日、実地研修が3ヶ月

##### イ. 看護師に対する緩和ケア研修会 (ELNEC-J)

【実施主体】日本緩和医療学会

【対 象】看護師

【実 績】平成20年度から始まり、326人が修了

【プログラム】研修期間は2日、厚生労働科学研究費がん臨床研究事業によりプログラムを作成

##### ウ. ナースのためのホスピス緩和ケア研修

【実施主体】日本看護協会

【対 象】看護師

【実 績】平成10年度から始まり、現在1007人が修了

【プログラム】研修期間は6週間

### 3. 現状における緩和ケアに関する研修についての主な問題点

#### (1) 受講者数の増加について

- ・開業医の参加が難しい
- ・研修期間が長く参加が難しい
- ・病院の配置基準の関係もあり、職員が研修会への参加が難しい
- ・診療報酬等による評価のさらなる充実・拡大が必要

#### (2) プログラム内容について

- ・現行のロールプレイのやり方等について、患者目線でのさらなる検討が必要
- ・プログラムの中で、事前学習可能な項目についてはEラーニング等の導入が必要か

#### (3) その他

##### 1) 各研修会との整理について

医師以外の医療関係職種に対する緩和ケア研修会の体制や位置付けが、不明確である。現行の関係団体や研究班が主催する研修との整理が必要か。

##### 2) 研修会修了者の質の評価について

現行では診療報酬で評価されているが、妥当性についての検討が必要か。

##### 3) 各専門分野に関する研修について（小児科医、薬剤師等）

各専門分野のニーズにあった体系的な研修システムがない。現在、小児緩和ケア研修に関しては、小児がん専門委員会においても検討しているところ。

課題	対応	目標	実行要員・場所	インセンティブ	現行体制との調整点
【医師】 ①専門緩和医療・ 緩和ケア	指導者講習会 拠点病院主体・国研が ん主体・ PEACE 指導者講習会 (学会主体) 在宅診療研修	※	暫定指導医は拠点病院 55%  専門研修施設(実習)		
②一般緩和医療・ 緩和ケア	PEACE(学会主体) 拠点病院主体 臨床研修医の研修カ リキュラムに必修化 在宅診療研修 e-learning の位置づ け、運営主体 continuous education	※	専門研修施設(実習)		
【分野別】 小児	CLIC日本版				

<p>【看護師】</p> <p>①専門緩和医療・緩和ケア</p> <p>②一般緩和医療・緩和ケア</p>	<p>(専門看護師・認定看護師“高度実践”コーステーマの整合性)</p> <p>看護協会 ELNEC-J 指導者講習会</p> <p>看護協会 ELNEC-J 拠点病院</p>	<p>※</p> <p>※</p>			<p>看護協会 がん看護学会</p>
<p>【薬剤師】</p> <p>①専門緩和医療・緩和ケア</p> <p>②一般緩和医療・緩和ケア</p>	<p>(カリキュラム作成中)</p> <p>緩和医療薬学会主体</p> <p>拠点病院 緩和医療薬学会主体</p>	<p>※</p> <p>※</p>			

<p>【その他】 福祉行政担当者、 ケアマネージャー など地域連携スタ ッフへの研修教育</p>	<p>上記に付随させるか、 チーム研修として別 立てでおこなうか企 画自体を討議する必 要有り</p>	<p>※</p>			
--	---	----------	--	--	--

※ 目標については、第2回緩和ケア専門委員会で討議